

皆様こんにちは。ゴルフ de 健康経営コンソーシアムを主宰する、(一社)日本健康ゴルフ推進機構(以下、JHGP)の小森です。

このたび、石川県能登地方を震源とする大規模な地震により、お亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災されました多くの皆様及び関係者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

また、現在、被災者の救済と被災地の復興支援にご尽力されている方々に深く敬意を表します。不安な日々を過ごされている皆様の安全と被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

3月20日の「国際幸福デー」に、国連持続可能な開発ソリューションネットワーク(SDSN)から今年の世界幸福度ランキングが発表され、日本は昨年の47位から4つ順位を下げて51位、G7(主要7か国)では最下位でした。特に若い世代に幸福度が低い傾向があり、年代別では60歳以上が36位、30歳未満は73位と大きく差が開いているとのこと。因みに今年の1位は7年連続でフィンランド、2位がデンマーク、3位がアイスランドで、福祉や教育が充実している北欧諸国が上位を占めました。

幸福のベースとなるのはやはり健康です。本マガジンの「ゴルフ×ヘルスケア」で紹介している健康ゴルフセミナーには、神奈川県政策局の方が視察にみえました。その方々「ゴルフの上達を絡めて健康増進の話がされているのが良い。健康目的ではなく、ゴルフを楽しむことで、知らず知らずのうちに県民が健康になっていくのが理想」とおっしゃっていました。ゴルフを通じて、より多くの人々を健康にする「健康ゴルフ」を更に加速させたいものです。では「健康ゴルフ通信 Vol.17」をお届けいたします。是非最後までお読みください。(小森)

CONTENTS

1. トピックス

- SRIXON CUP ゴルフダイジェスト 全日本ダブルスゴルフ選手権 2024 参加者募集中(主催:ゴルフダイジェスト社)
- 4/7~スタート 史上初となるJLPGA オフィシャル情報番組「Weekly 女子ゴルフ」(テレビ東京)
- 期間限定(2年間)正会員新規入会 募集中!! キャンペーンのご案内(公社)全日本ゴルフ練習場連盟)

2. ゴルフ×ヘルスケア

- 3/29・30 ファットネスクラブにて健康ゴルフセミナー開催(主催:スポーツクラブ湘南台ファースト)
- GWは「ゴルフ三昧」の人こそ要注意! 熱中症対策が今の時期から必須と言えるワケ(e! Golf)
- 5月5日は「熱中症対策の日」熱中症対策に、経口補水液が作れるタブレット「O.R.S」(アドバンス/加賀スポーツ)
- ラウンド中は危険と隣り合わせ!? 高血圧ゴルファーが今すぐ生活習慣を見直すべき理由(e! Golf)
- 今日からできる「高血圧」対策! ~無症状でも放置はNG!~(全薬グループ)
- 高血圧、日常生活で何に気をつける?
- 9/9~9/15 健康維持増進のためのゴルフスクール JGA WAG スクール® 運営主催者募集(日本ゴルフ協会)

3. イベント情報

- 5/9~5/10 第7回 三木市レディースゴルフトーナメント開催(主催:三木市・三木市ゴルフ協会)
- 7/16~7/18 第3回 ゴルフパフォーマンスコンベンション 出展者募集(主催:TSO International)

4. 事業者様のご紹介

- 一般社団法人日本ゴルフ場経営者協会(NGK) ゴルフ場経営企業の抱える諸問題の解決策を研究する行政サービスとの連携機関
- 株式会社ゴルフダイジェスト社 いつの時代もベストパートナー

1. トピックス

● SRIXON CUP ゴルフダイジェスト 全日本ダブルスゴルフ選手権 2024 参加者募集中(主催:ゴルフダイジェスト社)

アマチュアゴルファー2名がチームを組んで「ダブルス日本一」を目指す「SRIXON CUP ゴルフダイジェスト全日本ダブルスゴルフ選手権」

2024年の開催コースと日程が決定。現在参加者を募集しています。

全日本決勝大会は、2021年日本オープンが開催された、琵琶湖カントリー倶楽部、三上・琵琶湖コース(滋賀県)です。

本大会は、2000年の初開催より、今年で25年目のシーズンを迎えます。

普段味わえない競技の緊張感を、そしてチーム戦の楽しさを、全てのゴルファーに競技の楽しさを伝えたい!」をキーワードに大会を開催致します。

競技参加初心者から全国のトップアマまで幅広いレベルのゴルファーが参加するアマチュアゴルフ競技に、ゴルフ仲間、会社の同僚、家族など2名チームを組んでご参加を!

《競技方法は、各自のボールでプレーをし、各ホールよいスコアがチームスコアとなる2名1組のフォアボール形式》

■ 大会概要と日程 ~ 頂点目指して、皆様のチャレンジをお待ちしています ~

【主催】ゴルフダイジェスト社

【特別協賛】株式会社ダンロップスポーツマーケティング

【協力】大会開催全24コース

【大会名称】SRIXON cup 2024 ゴルフダイジェスト 全日本ダブルスゴルフ選手権

【参加資格】2人1組でチームを構成するアマチュアゴルファー・ハンディキャップの合計が30程度の力量があること・学生同士のチーム構成は参加できません。

【全日本決勝】11月10日（金）

【関東A大会】予選①5月29日（水）予選②6月18日（火）予選③7月30日（火）決勝8月26日（月）

【関東B大会】予選①6月10日（月）予選②7月11日（木）予選③8月16日（金）決勝9月13日（金）

【中部大会】予選①6月8日（土）予選②6月25日（火）予選③7月26日（金）決勝9月11日（水）

【関西A大会】予選①6月6日（木）予選②6月21日（金）予選③7月7日（日）決勝8月9日（金）

【関西B大会】予選①5月24日（金）予選②7月17日（水）予選③8月7日（水）決勝9月2日（月）

【九州・沖縄大会】1日決勝7月22日（月）1日決勝9月27日（金）ラストチャンス10月18日（金）

※ 競技方法など大会概要の詳細はコチラ（<https://golfdigest-doubles.jp/gaiyou>）

※ 開催スケジュールはコチラ（https://golfdigest-doubles.jp/_ct/17685903）

※ 大会についての問合せは、ゴルフダイジェスト 全日本ダブルスゴルフ選手権事務局 TEL 03-3836-0889（平日・土 10:00～17:00）

※ エントリーについての問合せは、スポーツエントリー（<https://www.sportsentry.ne.jp/inquiry>）までお願いします。

※ 株式会社ゴルフダイジェスト社様の紹介は、本号の「事業者様のご紹介」をご覧ください。

● 4/7～スタート 史上初となるJLPGA オフィシャル情報番組「Weekly 女子ゴルフ」（テレビ東京）

株式会社テレビ東京（本社：東京都港区 代表取締役社長：石川 一郎）は、史上初となるJLPGA オフィシャル情報番組

「Weekly 女子ゴルフ」を、4月からの放送について、PR TIMESにてプレスリリースしました。

◀ 番組概要 ▶

【タイトル】「Weekly 女子ゴルフ」

【放送日時】4月7日（日）スタート 毎週日曜日 夜11時20～11時45分 放送

【放送局】テレビ東京、テレビ大阪、テレビ愛知、テレビせとうち、テレビ北海道、TVQ九州放送

【出演者】竹崎 由佳（テレ東アナウンサー）、中垣 正太郎（テレ東アナウンサー）、ゴルフ解説者

※ PR TIMESによるプレスリリースはコチラ（<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000001740.000002734.html>）

※ 株式会社テレビ東京様の公式サイトはコチラ（<https://www.tv-tokyo.co.jp/>）

■ 「Weekly 女子ゴルフ」とは



この番組は、その週に行われたJLPGA ツアー、ステップ・アップ・ツアー、レジェンズツアーなど主目の競技の結果を記録やデータを紐解きながら紹介し、次週の見所なども加えて国内女子ツアーの魅力を生放送で伝えます。新たなヒロインの発掘も！？

©テレビ東京 この番組で女子プロの「今」を毎週楽しくお届けします！

【主な番組内容】

■ 今週のJLPGA ツアー： 解説者がタイムリーな話題をベースに、どんなトーナメントだったのかをどこよりも深く振り返ります。優勝争いもしっかり追いかけてます！

■ ステップ・アップ・ヒロイン： 全20試合をものごとく網羅！今週はどこでどんな選手が戦っているのか？ステップの熱い戦いをじっくりお届けします。

■ レジェンズダイジェスト： 全6試合の結果はもちろん、レジェンズツアーならではのプレーや優勝者のプロフィール、インタビューなどを放送します。

◀ スタッフコメント ▶

■ 番組プロデューサー・倉地啓太（テレビ東京スポーツ局）

人気と実力を兼ね備えた国内女子ゴルファーたちを応援する、JLPGA 専門番組が地上波でついに誕生しました！今年パリオリンピックも開催されるなど、より一層女子ゴルファーの活躍に注目が集まることが予想されます。

コアなファンの皆様にはもちろんのこと、ゴルフのわからない方や、若い方にも、わかりやすく女子ゴルフの魅力をお伝えしていきます。

※ JLPGA オフィシャル情報番組「Weekly 女子ゴルフ」の公式サイトはコチラ（https://www.tv-tokyo.co.jp/weekly_woman_golf/）

● 期間限定（2年間）正会員新規入会 募集中!! キャンペーンのご案内（（公社）全日本ゴルフ練習場連盟）

公益社団法人全日本ゴルフ練習場連盟（JGRA）では現在、2024年4月1日から2026年3月31日までの間、

「期間限定正会員入会キャンペーン」を実施しております。JGRAへ入会をご検討中の皆さまには、

この「期間限定正会員入会キャンペーン」をご利用いただき、お申込みいただけます事をお勧めします。

このキャンペーンをご利用いただけますと、JGRAご入会と同時に、各地域ゴルフ練習場連盟にも正会員として入会となります。

そして2年間のキャンペーン期間終了後に正会員として継続されるか否かをお決めいただく事となります。是非この機会にご入会下さい。

※ 公益社団法人全日本ゴルフ練習場連盟様の公式サイトはコチラ（<https://www.jgra.or.jp/>）

■ 期間限定正会員入会キャンペーン概要



【対象】ゴルフ練習場（アウトドア・インドア）、ゴルフスクール運営会社

【入会金】無料

【年会費】<1年目>2024年度分20,000円 <2年目>2025年度分20,000円

※ 会員特典、入会方法と手続きの流れなど詳しくはコチラ（https://www.jgra.or.jp/about/limited_time_enrolling）

上記のチラシは、当連盟の公式サイトからダウンロードできます。

※ 公益社団法人全日本ゴルフ練習場連盟様の紹介は、本メルマガ Vol.13 をご覧ください

（https://www.golf-house.jp/data/health_golf_times_vol013.pdf）

2. ゴルフ × ヘルスケア

● 3/29・30 フィットネスクラブにて健康ゴルフセミナー開催（主催：スポーツクラブ湘南台ファースト）

去る3月29日（金）と30日（土）、スポーツクラブ湘南台ファースト（運営：株式会社テキスト）にて、同クラブ会員を対象に、健康ゴルフセミナー「ゴルフボディと健康なカラダの作り方講座」を開催しました。講師は、当機構会長の小森と、GHS インストラクターの平山が務めました。

※ 写真付きレポートはこちら（<https://ghs-school.com/report20240329/>）

※ 本セミナーの詳細はこちら（https://ghs-school.com/event_20240329/）

※ スポーツクラブ湘南台ファースト様の公式サイトはこちら（<http://www.shonan-first.jp/>）

● GWは“ゴルフ三昧”の人こそ要注意！熱中症対策が今の時期から必須と言えるワケ（e! Golf）

気温が上昇するこれからの季節は絶好のゴルフシーズン。心地良い気候でプレーするゴルフは最高なものです。本格的な夏が訪れる前の時期でも熱中症に注意が必要。内閣府も「5月から熱中症に注意が必要」と警鐘を鳴らしています。熱中症のリスクを軽減するには、どのような方法があるのでしょうか。

■ 「熱中症=夏」ではない？

熱中症になりやすいポイントとして、体が上昇した外気温に慣れていないことから発症するリスクが高まるとされています。

つまり、気温が高まる春真っただ中の5月でも注意が必要です。

※ 全文をご覧くださいはこちら（<https://egolf.jp/life/88681/>）

■ e!Golf（イーゴルフ）とは「まだゴルフを知らない人でも楽しめるゴルフ情報 Web メディア」

ゴルフは“お金がかかりそう”“マナーが厳しそう”など、ネガティブなイメージもありますが、本当は、年齢や性別、老若男女に関係なく、生涯楽しめるのがゴルフの醍醐味。プロトーナメントやギア、レッスンなどスポーツとしての一面だけじゃなく、ビジネスやファッション、グルメ、旅など私たちのライフスタイルと密接に結びついているのもゴルフの大きな特徴です。ゴルフきっかけの情報を様々な切り口で提供し、自然なかたちでゴルフの魅力に気づいてほしい。

「e!Golf」は、すでにゴルフが好きな人にも、これから好きになる人にも、楽しく役に立つゴルフ情報を発信します。

e!Golfは、株式会社メディア・ヴァグ（本社：東京都世田谷区 代表取締役 CEO：浦山 利史）が発行しております。

※ 当社の公式サイトはこちら（<https://mediavague.co.jp/about/#company>）

■ 熱中症予防強化キャンペーン（令和3年度～）

「熱中症予防強化キャンペーン」は、「熱中症対策実行計画」に基づき、4月～9月の期間で実施し、政府一体となって時季に応じた適切な熱中症予防行動の呼びかけを行うとともに、狙いを絞った効果的な普及啓発や注意喚起、イベント開催等の広報活動を実施します。

※ 環境省による熱中症予防情報サイトはこちら（<https://www.wbgt.env.go.jp/month.php>）

■ 5月5日（立夏）は「熱中症対策の日」！

熱中症を防ぐには、細やかな水分補給が大切であることを多くの人に知らせるのが目的とし、一般財団法人日本気象協会が手がける

「熱中症ゼロへ」プロジェクトを中心に、2014年（平成26年）に、一般社団法人・日本記念日協会により認定・登録された。

● 5月5日は「熱中症対策の日」熱中症対策に、経口補水液が作れるタブレット「O.R.S」（アドバンス/加賀スポーツ）



待ちに待った春のゴルフシーズン！プレーに熱中するあまり、忘れがちなのが、気温の上昇に伴う、「熱中症対策」です。

健康食品、化粧品、雑貨販売を事業とする株式会社アドバンス（本社：千葉県松戸市 代表者：田中 政嗣）は、

ゴルフなどスポーツをする人や、暑い夏、体調管理などの熱中症対策に向けて、WHOの経口補水液理論に基づいた、

経口補水液を作れるタブレット「O.R.S」を、加賀スポーツ株式会社（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：浦澤 貴洋）と提供して参ります。

※ O.R.Sについて詳しくはこちら（<https://ors-jp.com/about/>）

※ 商品一覧はこちら（<https://cart-ors-jp.com/products/list>）

※ 全国の取り扱い店舗はこちら（<https://ors-jp.com/shoplist/>）

※ 新規会員登録で500円分のポイントをプレゼント！詳しくはこちら（<https://cart-ors-jp.com/entry>）

※ 株式会社アドバンス様の公式サイトはこちら（<https://ors-jp.com/>）

※ 加賀スポーツ株式会社様の公式サイトはこちら（<https://www.kaga-sports.co.jp/>）

● ラウンド中は危険と隣り合わせ!? 高血圧ゴルファーが今すぐ生活習慣を見直すべき理由（e! Golf）

健康診断で毎回のよう「血圧が高めです」と医者から言われているゴルファーは要注意です。

高血圧とゴルフの関係性について、柔道整復師国家資格とアスレティックトレーナーの資格を保有する筆者が解説します。

■ 高血圧ゴルファーにはリスクが伴う

「生涯スポーツ」とも呼ばれるようにシニア世代の方もプレーしているゴルフですが、実は「突然死」が起こりうるスポーツでもあります。

特に健康診断などで毎回のよう「高血圧」と言われてしまっているゴルファーの方は注意が必要です。

※ 全文をご覧くださいはこちら（<https://egolf.jp/life/102204/>）

■ 5月17日は「世界高血圧デー」の日!

世界高血圧デー (World Hypertension Day) は、国際高血圧学会により、高血圧およびその管理に関する啓発を目的として2005年に創設されたものです。2007年からは、日本も参加し、現在25カ国以上が参加しています。

● 今日からできる「高血圧」対策! ~無症状でも放置はNG!~ (全薬グループ)

高血圧でも体調に変化がないからといって放置していませんか? 血圧が高いと将来的に様々な病気を引き起こす可能性があります。10年後、20年後の健康のためにも今日からできる高血圧対策を!

監修: 久代 登志男 先生 (一般財団法人) ライフ・プランニング・センター理事長 日野原記念クリニック所長

【目次】

■ 高血圧とは

高血圧の基準値は、診察室で測定した収縮期血圧 (上の血圧) が140mmHg以上、拡張期血圧 (下の血圧) が90mmHg以上とされています。家庭で測定する場合は、リラックスしていることもあり、収縮期血圧135mmHg以上、拡張期血圧85mmHg以上が目安です。

血圧が高くなる原因は、食生活の乱れや加齢に伴って大動脈壁が硬くなるなどが知られており、それにより末梢の動脈への血流抵抗や心臓から拍出される血液量が増えます。また、女性の場合、更年期からエストロゲン (女性ホルモン) が減少することなどが関連して、血管のしなやかさが失われ、血圧が上昇します。高血圧の大半の方は、原因のよく分からない本態性高血圧といわれています。

しかし、原因がよく分からなくても生活習慣を見直すことで、高血圧の改善と高血圧による合併症を予防することができます。

■ 高血圧が引き起こす病気

■ 自分の血圧を把握する方法とは

■ 生活習慣を改善する

■ 握るだけで血圧が下がる?

※ 全文をご覧いただくにはこちら (https://www.zenyaku.co.jp/k-1ban/detail/high_blood_pressure.html#sec04)

※ 全薬グループ様の公式サイトはこちら (<https://www.zenyaku.co.jp/corp/>)

● 高血圧、日常生活で何に気をつける?

■ 治療の基本、生活習慣の改善

高血圧の治療には、非薬物療法と薬物療法があります。非薬物療法とは、食事 (特に減塩)、運動など生活習慣の改善による治療です。軽度の高血圧であれば、生活習慣の改善のみで、薬物療法を必要としないこともあります。薬物療法を受ける場合でも、お薬の効果ばかりに頼るのではなく、生活習慣の改善と並行して行うことが重要です。

■ 非薬物療法の“三本の矢”

非薬物療法には、生活療法、食事療法、運動療法の3つがあります。このうちどれか1つでも不十分であればうまくいきません。バランスよく行うようにしましょう。

※ 関連サイト 食事療法、運動療法についてはこちら ("生活習慣病"オンライン <https://www.sageru.jp/improvement/>)

■ 生活習慣で気をつけるポイント (生活療法)

■ 十分な睡眠時間を確保しましょう

■ 入浴すると血圧低下が期待できますが、気をつけるべきことがあります

※ 全文をご覧いただくにはこちら ("生活習慣病"オンライン <https://www.sageru.jp/bloodpressure/treatment/>)

※ "生活習慣病"オンラインは、株式会社バリューHRが提供しております。

※ 株式会社バリューHR様の公式サイトはこちら (<https://www.valuehr.com/docs/>)

● 9/9 ~ 9/15 健康維持増進のためのゴルフスクール JGA WAG スクール® 運営主催者募集 (日本ゴルフ協会)

公益財団法人日本ゴルフ協会 (JGA) ゴルフ振興推進本部 ゴルフと健康部会 (所在地: 東京都中央区 部会長: 中島 和也) は、厚生労働省の健康増進普及月間に、『ゴルフ健康週間』を設け、この期間に地域の皆様の健康維持増進のために、1 Day プログラムの実施をして頂ける**運営主催者**を募集しています。 ※ 8回プログラムは通年実施していただけます



JGA WAG スクールは、ゴルフを『始める』『復帰する』『継続する』、そしてゴルフを通して『コミュニティ』づくりのきっかけともなるスクールです。通常8回 (目安: 週1回) プログラムと、1 Day プログラムのご用意がございます。

1 Day プログラムは、頭と身体を使うゴルフ JGA WAG スクール (通常8回) を1日で体験していただけます。

【開催期間】 ゴルフ健康週間 2024年度: 9月9日 (月) ~ 9月15日 (日) ※ 毎年、日本シニアオープン開催週の1週間を予定

【開催条件】 1. 社会貢献活動を主とし、地域自治体の後援等があること

2. 対象年齢45歳以上

3. 血圧測定等の体調確認、ゴルフ知識の学習、ストレッチの実施を必須

4. 指導者は、JGA WAG スクールの運営講習を受けた方とする

※ 開催内容や開催キットなど詳しくはこちら (https://www.golfer-support.com/?page_id=491)

※ 公益財団法人日本ゴルフ協会 ゴルフ振興推進本部 ゴルフと健康部会様の紹介は、本メルマガ Vol.14 をご覧ください (https://www.golf-house.jp/data/health_golf_times_vol014.pdf)

3. イベント情報

● 5/9～5/10 第7回 三木市レディースゴルフトーナメント開催（主催：三木市・三木市ゴルフ協会）



来る5月9日～10日の二日間、金物と酒米とゴルフのまちを推進する兵庫県三木市と、三木市ゴルフ協会は、第7回三木市レディーストーナメントを、花屋敷ゴルフ倶楽部よかわコースで開催します。
2016年から開催している同トーナメントは、行政である三木市が主催するゴルフトーナメントとして注目を浴びており、JLPGAのQTランク上位者80名などが出場資格を有しております。ぜひ、ご観戦にお越し下さい。

■ 開催概要

- 【主催/後援】 三木市・三木市ゴルフ協会 / 関西ゴルフ連盟・兵庫県ゴルフ連盟
- 【開催日/会場】 2024年5月9日（木曜日）、5月10日（金曜日） / 花屋敷ゴルフ倶楽部よかわコース
- 【観戦について】 (1) 入場料 無料 (2) 駐車場 花屋敷ゴルフ倶楽部よかわコース内
- ※ 大会について詳しくはコチラ（<https://www.city.miki.lg.jp/site/golf/9153.html>）
- ※ 「第6回三木市レディースゴルフトーナメント」の様子のダイジェスト版はコチラ（https://www.youtube.com/watch?v=rx_o0dmRP9c）
注意）本編の前に、YouTubeのCMが流れます。
- ※ 三木市様の紹介は、本メルマガ Vol.4をご覧ください（https://www.golf-house.jp/data/health_golf_times_vol004.pdf）

● 7/16～7/18 第3回 ゴルフパフォーマンスコンベンション 出展者募集（主催：TSO International）

GPC ゴルフパフォーマンスコンベンション ゴルフ練習環境の充実、指導者の育成、トレーニング方法の開発、ゴルフ市場拡大、ゴルファー文化育成のための3日間

来る7月16日（火）～7月18日（木）、東京ビッグサイトにて、第3回 ゴルフパフォーマンスコンベンションが開催されます。
ゴルフパフォーマンスコンベンションは、ゴルファーのスコアメイクのための飛距離アップやスイング改善、アプローチ技術改善など、あらゆるゴルフ技術向上のためのトレーニング機器、テクノロジー、サービスが一堂に集まる日本初のコンベンションとして、日本最大のスポーツ・健康まちづくり総合展『SPORTEC』と同時開催いたします。

大自然を歩き、戦略的にゲームメイクを考え、運動につながるゴルフは生涯スポーツとして大きな注目を集め、屋外スポーツが人気を集める中、アウトドアで出来るスポーツとして市場が活性化しています。長年ゴルファーが高齢化になり、今後の市場の拡大方法を模索していたゴルフ業界にとって大きな追い風となっている今、ゴルフ専用のトレーニング環境を提供し、ゴルファーを定着させていくことが重要になっています。

ゴルフパフォーマンスコンベンションは、ゴルフ指導力の向上によりゴルフ市場を拡大させることを目的とした商談・交流のための展示会です。
同時開催するSPORTECでは、ゴルフ技術の向上と新しい練習方法の提供などのセミナー開催を行います。
これら2つのイベントを通じて、日本のゴルフ業界の発展に貢献してまいります。関係者のご協力とご参加を心よりお願い致します。

■ 開催概要

| | | | |
|-------|----------------------------------|--|-------------------------|
| 会 期 | 2024年7月16日（火）～18日（木） | | |
| 会 場 | 東京ビッグサイト 東展示棟 | | |
| 入 場 | ご来場の際は必ずWEBの事前登録が必要です ※5月頃受付開始予定 | | |
| 主 催 | TSO International 株式会社 | | |
| 3つの特長 | 45,000人*が集まる | 日本最大のスポーツ・健康まちづくり総合展である「SPORTEC」との同時開催により、来場する45,000人のスポーツ・フィットネス業界責任者に直接売り込める日本最大の商談会です *予定・同時開催展含む | |
| | 実質的な出会いがある | ゴルフパフォーマンス向上のためのあらゆる機器・サービス・メソッドが一同に集まり、来場するゴルフ・スポーツ業界関係者に製品・技術を売り込めるリアルな場です。 | |
| | 最新情報を収集できる | 業界をリードする一流講師陣による専門カンファレンス、セミナーが20本以上連日開催され、最新のゴルフパフォーマンス向上のため技術情報を発信する場です。 | |
| 同時開催展 | 第33回ヘルス&フィットネスジャパン | 第9回スポーツファッション&グッズ EXPO | 第10回スポーツイベント&ツーリズム EXPO |
| | 第5回スポーツ&ビューティーショー | 第1回リハビリ-EXPO | 第10回スポーツ施設運営 EXPO |
| | 第4回スポーツニュートリション EXPO | 第6回スポーツサイエンステクノロジー EXPO | 第1回パーク&アウトドア EXPO |

※ 第3回 ゴルフパフォーマンスコンベンションの詳細はコチラ（<https://golf-show.jp/>） ※ 詳細は追って順次更新されます
※ たいま出展者募集中、詳しくはコチラ（<https://golf-show.jp/exhibitor/>）

● イベント、セミナー等のPRを希望される本コンソーシアムメンバーの事業者様へ

本メルマガ「健康ゴルフ通信」に掲載させていただきます。是非ご活用ください。

4. 事業者様のご紹介

● 一般社団法人日本ゴルフ場経営者協会（NGK）（所在地：東京都千代田区 理事長：高桑 耐）

■ 事業目的

当協会は、国内唯一のゴルフ場経営者団体として、昭和44年以来半世紀以上に亘り、経済の発展とゆとりある国民生活の実現に寄与することを目的として、ゴルフ場経営の課題解決、ゴルフ普及活動を行っています。

また、「ゴルフ会員権適正化法」の指定を受け、預託金に係るゴルフ場やゴルファーからの相談業務を受け付けることも行っています。

※ 当協会の公式サイトはコチラ（<https://www.golf-ngk.or.jp/>）

※ 全国ゴルフ場利用者数・ゴルフ場数など当協会からのNewsはコチラ（<https://www.golf-ngk.or.jp/news/index.html>）

■ 事業内容

① 会員組織

日本には2178のゴルフ場（2023年12月末現在）があります。その内、当協会には2024年3月時点で245のゴルフ場が加盟しています。

また、賛助会員としてゴルフ場運営に関連した企業の参画を募り、ゴルフ場との共存共栄を目指した情報ネットワークを構築し、経営コスト削減や効率運営などに関する情報交換、斯界の権威者によるセミナー等を開催し、情報のアップデートを行っています。

② 「中長期ビジョン」を策定して活動を展開

持続可能なゴルフ産業の発展を目指す2030年を目標とした中長期ビジョン：「ゴルフ界はウェルビーイングな社会の実現に貢献する」

・「中長期ビジョン」の目標：経営課題への対応

ゴルフ産業に従事する人たちの幸福感や満足感が高まることによる生産性や就業率向上を目指します。

ゴルフ場経営の環境整備のために、税制・労務・環境といったゴルフ場に関わる諸課題を所轄する関係機関との折衝・情報収集・調整を図っています。

ゴルフ場経営の効率化や合理化に向けた「DX導入」、「環境保全や脱炭素を目指すコース管理」、「使い捨てプラスチック製品の使用抑制」、

「フードロス削減」等の研究・情報収集を行っています。

・「中長期ビジョン」の目標：ゴルフ普及

ゴルフの普及によって、国民の生活が身体的、精神的に健康で豊かになることを目指します。

具体的には、多様化する価値観や新たなニーズを包摂しつつ、健康寿命延伸や地域社会への貢献策の検討、事例発信等を行っています。

特に20歳前後の若年層にゴルフを意識付ける活動として、産学連携事業「Gちゃれ」を推進しています。（大学でゴルフ授業を受講した学生を

対象にゴルフコースデビューさせる課外授業プログラム。2015年にスタートして以来、2024年までに170回以上開催されています。）

③ ゴルフの価値やゴルフ場の機能の調査・研究・情報発信

ゴルフやゴルフ場の機能として、「ゴルフ実施による健康寿命延伸」、「ゴルフ場樹林地の温室効果ガス削減」、「土壌炭素貯留」、

「里地里山としての生物多様性の保全」等があります。

当協会では、関係各所と協力し、これらのゴルフの価値やゴルフ場の機能について調査・研究・情報発信を行っています。

また、ゴルフ場関連統計資料の収集・提供機能を担っており、全国のゴルフ場利用者数を都道府県別に毎月集計した数値を各界に提供し、

ゴルフ産業の動向をリアルに把握できる貴重なデータとして広くご利用いただいています。

● 株式会社ゴルフダイジェスト社（本社：東京都港区 代表取締役社長：木村 玄一）

当社の事業は、ゴルフに関する専門誌の定期発行、書籍・ムック・DVDの発行および制作、ゴルフ領域におけるコンテンツ制作・提供、ゴルフツアーやゴルフイベントの企画・運営などです。週刊ゴルフダイジェストでは、大人気連載中の『オーイ!とんぼ』（かわさき健原作、古沢優作画）が、シリーズ累計発行部数190万部突破！

当社、いまで培った良質なコンテンツを生み出す編集力に加え、デジタルの拡散力とコミュニケーション力を駆使した“コンテンツマーケティング”により、

ゴルフ界の市場価値を更に高めてまいります。

※ 株式会社ゴルフダイジェスト社様の公式サイトはコチラ（<https://www.golfdigest.co.jp/digest/>）

■ 定期雑誌

ゴルフダイジェスト（月刊）/ 週刊ゴルフダイジェスト（週刊）/ ゴルフ場セミナー（月刊）/ Choice（年2回刊）/ ゴルフダイジェスト・トラベラー（年2回刊）

■ 書籍・ムック・ビデオ・DVD

ゴルフダイジェスト新書 / ゴルフダイジェストの本 / ゴルフダイジェストのムック / ゴルフダイジェスト文庫 / ゴルフレッスン DVD

■ 関連事業

ゴルフダイジェスト・ジャパンジュニアカップの開催 / ゴルフカレンダー、ゴルフダイアリーの企画・制作・販売 / 一般旅行業（観光庁長官登録旅行業第1244号）

ゴルフ関連商品の企画・製作・販売 / ゴルフイベントの企画・運営 / ゴルフ会員権取引業

■ ゴルフ場セミナー 2022年8月号 当機構会長 小森の取材記事が掲載されました

同社が発行する「ゴルフ場セミナー」の編集部様からの取材依頼に応じ、同志連載企画「ティオフ」に掲載されました。

「ティオフ」は、ゴルフ業界関係者や、ゴルフ好きな著名人が登場し、ゴルフへの想いを語るエッセーです。

小森からは、「健康ゴルフ」のコンセプトや当機構を立ち上げた背景、ゴルフ寿命の延伸、ゴルフによる健康経営®、および、高齢者にやさしいスローゴルフへの

取り組みについて語りました。詳しくは、同社発行のゴルフ場セミナー2022年8月号（2022年7月20日発売）をご覧ください。

※ 当機構からのお知らせはこちら (<https://jhgp.or.jp/news20220720/>)

● 掲載希望の募集について

このコーナーで事業などを紹介しませんか。

掲載を希望される事業者様を募集しておりますので、ご希望の事業者様は、事務局までご連絡ください。

「健康ゴルフ通信」は、本コンソーシアムの会員様、展示会やセミナーに参加された方のほか、お打ち合わせなどにより面識の有る方々に、当機構が配信しています。

健康ゴルフ通信に対する、ご意見、ご感想を、お気軽にお寄せください。投稿先はこちら (<https://jhgp.or.jp/contact/>)

バックナンバーはこちらからご覧いただけます。 (<https://jhgp.or.jp/category/topics/info/>)

健康ゴルフ通信は、職場内やご友人に転送して頂けると嬉しいです。最後までお読みいただき、ありがとうございました。今後とも、健康ゴルフ通信をよろしくお願いたします。

「発行元」 一般社団法人 日本健康ゴルフ推進機構 (略称 : JHGP)

ゴルフ de 健康経営コンソーシアム 運営事務局 (<https://jhgp.or.jp/>)

配信停止をご希望の方は、「配信停止」と明記の上、本メールにご返信ください。